

令和8年度 西陵中学校区 小中一貫教育グランドデザイン

小中一貫共通目標 地域で育つ子どもに9年間を通して必要な資質・能力を確実に育む

【目指す児童・生徒の姿】 **地域とともに、主体的に学び、協働し、未来を切り拓く児童・生徒**

稲穂小学校<りこうで たっしゃで ほがらかな 稲穂の子>

- ◎ より良いものを作り出すために協働できる
- ◎ より良い行動を考え、進んで取り組む

子どもの主体性・協働性を高め伴走していく
あたたかい学校

西陵中学校<自ら学び 人とつながり ともに未来を創る>

- 自ら考え、判断し、行動する生徒
- 自他のよさを認めあい、高めあう生徒
- よりよい社会の創造に挑戦する生徒

自分の成長を実感できる学校
同じ目標に向かって成し遂げる学校
未来に向かって挑戦する学校

生徒指導観
授業観の
共有

総合的な学習の時間
～自己の生き方を考えていく資質・能力を育む～
「活動の連続性」「探究の型の共有化」「人のつながり」

児童・生徒
保護者、職員が
実感

小中一貫教育推進委員会(校長・教頭・教務主任・小中一貫担当)・全体の企画・立案・運営

【教育課程(地域)部会】

知・徳・体をバランスよく
育む教育課程の編成

- ・年間行事や時間割の共有
- ・小中連携した総合的な学習
- ・キャリア・パスポート
- ・進学時の確実な引継ぎ など

【学力部会】

主体的に学び続け、
力を伸ばす子の育成

- ・授業観の共有
- ・探究の型を生かした授業改善
- ・授業交流 など

【体力部会】

健康の大切さを知り、
体力を伸ばす子の育成

- ・9年間を通じた体力向上
- ・体育授業の改善
- ・生活リズムチェック など

【こころ部会】

あたたかい心で
人とつながる子の育成

- ・生徒指導観の共有
- ・児童生徒の交流機会
- ・読書活動の推進 など

【特別支援教育部会】

自分らしく学び、社会的に
自立して生きる力の育成

- ・支援を要する児童生徒の情報共有
- ・合同ケース会議
- ・小→中への確実な引継ぎ など